

〈 第2回エリアマネジメントワークショップ 〉

エリアマネジメント活動を考えよう！

グループ発表のまとめ

日 時 : 2020年12月21日(月)19時~21時

場 所 : 瀬戸市八幡台地域交流館 (八幡台集会所 横)

講 師 : 名畑 恵

(NPO 法人まちの縁側育み隊 代表理事・錦二丁目エリアマネジメント株式会社 代表理事)

テーマ : 楽しく活動できる組織体制や運営の仕組みを考えよう！

参加人数 : 16名 (会場9名、WEB参加7名)

グループ : 計4グループ(会場3グループ、WEB参加1グループ)

【第2回 エリマネワークショップの目的】

次年度(4月)から「みんなの会」の自走に向けた収益事業のお試しでの取り組みが始まります。収益事業を持続的に進んでいくには、楽しく合理的に動ける環境(組織体制や運営の仕組み)を整えることが非常に重要です。そこで、第2回エリアマネジメントワークショップでは、「みんなの会」の皆さんが楽しく活動できる組織体制や運営の仕組みについて検討をしました。

【第2回エリマネワークショップの流れ】

講師の名畑先生から、実際の事例を参考に、エリアマネジメント活動の組織体制に関する話題提供をしていただきました。

それを受け、グループワークにて楽しく活動できる組織体制や運営の仕組みを検討しました。その際には、「わくわく」(楽しく活動するためのポイント)と「リーズナブル」(組織運営を合理的に行うためのポイント)の2つの観点から意見交換を行いました。

ワークショップでの議論ののち、各グループでまとめた意見の発表を行い、参加者同士の考えの共有を行いました。各グループの発表の様子を次頁以降にまとめます。

A グループ



こんな「みんなの会」だといいな！ **“組織図”**を考えよう！

-POINT-

常にビジョンを
思い出しながら！

活動内容を柔軟に
新しくしていける

グループ割り
をして
効率良く
進める ①

グループ作り
を作る

グループで
話し合っ
て役員会へ報告
②

感染症に
対する備えを
十分に行う！
⑨

会としての
年間計画案を
作り上げる
体制を確保する
③

やりたい事
を出し合う
④

外でやれる
事をする
小人数でも
OK

LINEの
使い方 ⑪
合理的には
必要(ルール)
⑩

楽しくやれる
ことを考える
⑤

出し合った
やりたい事を
しばり
グループづくり

小人数の
意見
わからない人
の意見も聞く

やれる事を
知恵を
しばってやる
⑥

■ :リーズナブル(合理的) ■ :ワクワク

楽しく動ける“会の作法”10カ条

- ① グループ割りをして、
1 効率良く進める
- ② グループで話し合っ
2 役員会へ報告
会として年間計画案を作り
3 上げる体制を確保する
- ④ やりたい事を出し合う
- ⑤ 楽しくやれる事を考える
やれる事を知恵をしばって
6 やる
- ⑦ 情報発信をうまくする
- ⑧ 外の風を入れる
感染症に対する備えを十分に
9 する
- ⑩ LINEの使い方
10 合理的には必要(ルール)

②

● :リーズナブル(合理的) ● :ワクワク

B グループ



こんな「みんなの会」だといいな！ **“組織図”**を考えよう！

-POINT-

常にビジョンを
思い出しながら！

活動内容を柔軟に
新しくしていける

チームに分かれる

文化系
理科系
運動系

バブル、新人類、
ミレニウム
〇〇世代
分け

プロジェクト
型

東
西
南
北
(地区・地域)

私は外人
私は日本人
私 ハーフ

属性がわかる

得意なことや
関心事
呼んでほしい
名前など
貼りつける

得意なこと
やりたいこと
から考える

つなぐ

コーディ
ネート役

ファンづくりのよそ者

メンバーと
ファンが
いる

外の人を
巻き込む
(外の人でできる
ことは意外と
多い)

やりたい関心
でかかわれる
ように
(バックオフィス、
お手伝い、
専門的アドバイス)

バック
オフィス

よそ者

黄色 : リーズナブル(合理的) 赤色 : ワクワク

楽しく動ける“会の作法”10カ条

- 1 相手をよく知る
- 2 自分をアピールする
- 3 やりたい事を大切に
- 4 多様性を大切に
いろいろな関わりが
- 5 出来る
- 6 相手を否定しない
- 7 つながり大切に
- 8 みんな子供の目線で

9

10

黄色 : リーズナブル(合理的) 赤色 : ワクワク

C グループ



こんな「みんなの会」だといいな！ **“組織図”** を考えよう！

-POINT-

常にビジョンを
思い出しながら！

活動内容を柔軟に
新しくしていける

多様な意見を
集う為、ラインや
メールを使い
目安箱的な（SNS
等）
ものを設置する

連絡は
LINE 等
有効利用

防災ポスターを
マイクラフトの
世界に貼る。
リアルの世界と
リンクさせ、両方の
世界を楽しむ

マイクラフト
生放送
プロジェクターを
使って多数の
人にも見ってもらう
シアター

活動の
周知不足

会議に
Zoomでも
参加可能

高齢者だと
・らくご会
・マーじゃん
大会

菱野団地・
瀬戸市を知る
ゲーム

多くの人々を
巻き込んで
いない

みんなの会
のイベントを
通して
PRする

子供が集まる
場所
・だがし屋
・紙しばい
・えいが

・夏まつり
・カラオケ
大会

未来像を
共有する

■ :リーズナブル(合理的) ■ :ワクワク

楽しく動ける“会の作法”10か条

- 子供が集まる場所の設置
- 1 駄菓子屋、紙しばい、映画
- 2 夏まつり、カラオケ大会
- 3 菱野団地、歴史を知る
- 4 高齢者、らくご大会、
マーじゃん大会
- 5 防災ポスターをマイクラの世界に貼る
リアルの世界とリンクして両方の世界
を楽しむ
- 6 連絡はLINEで有効利用
- 7 活動の周知、多様な意見を取り
入れる為、LINEやメール、SNS等を使う
- 8 みんなの会の活動やイベントを
通してPR活動を行う
- 9 未来のビジョンを出し合って、
全員で共有する
- 10 マイクラフトを使い生放送、
プロジェクターを使って多数の人にも
プレイ内容をシアターにして見ってもらう

● :リーズナブル(合理的) ● :ワクワク



こんな「みんなの会」だといいな！ “組織図” を考えよう！

-POINT-

常にビジョンを
思い出しながら！

活動内容を柔軟に
新しくしていける

匿名意見も
あり

会議が
審査の場になっ
ちゃだめ

参加
したくなる

“みんなの会
の看板”
背負っている
みたいに感じる。
もっと案に考えよう！

自分が言ったら
自分がやらない
といけない？
と不安

ダラダラ
やるのNG。
必要なこと
のみ共有。

外からも
意見を
取り入れる

まずはリモート
で覗いて
みませんか？
と呼びかけ！

チームだけで
やり切れない
時は全体に
ヘルプ！

楽な
連絡方法
を利用

楽しく
なかつたら
だめ！

みんな自分の
時間を使って参加
している
ボランティア！
お互い尊重しよう！

説明して、
説明して、
はNG。
自分も当事者にな
ろう！

■ :リーズナブル(合理的) ■ :ワクワク

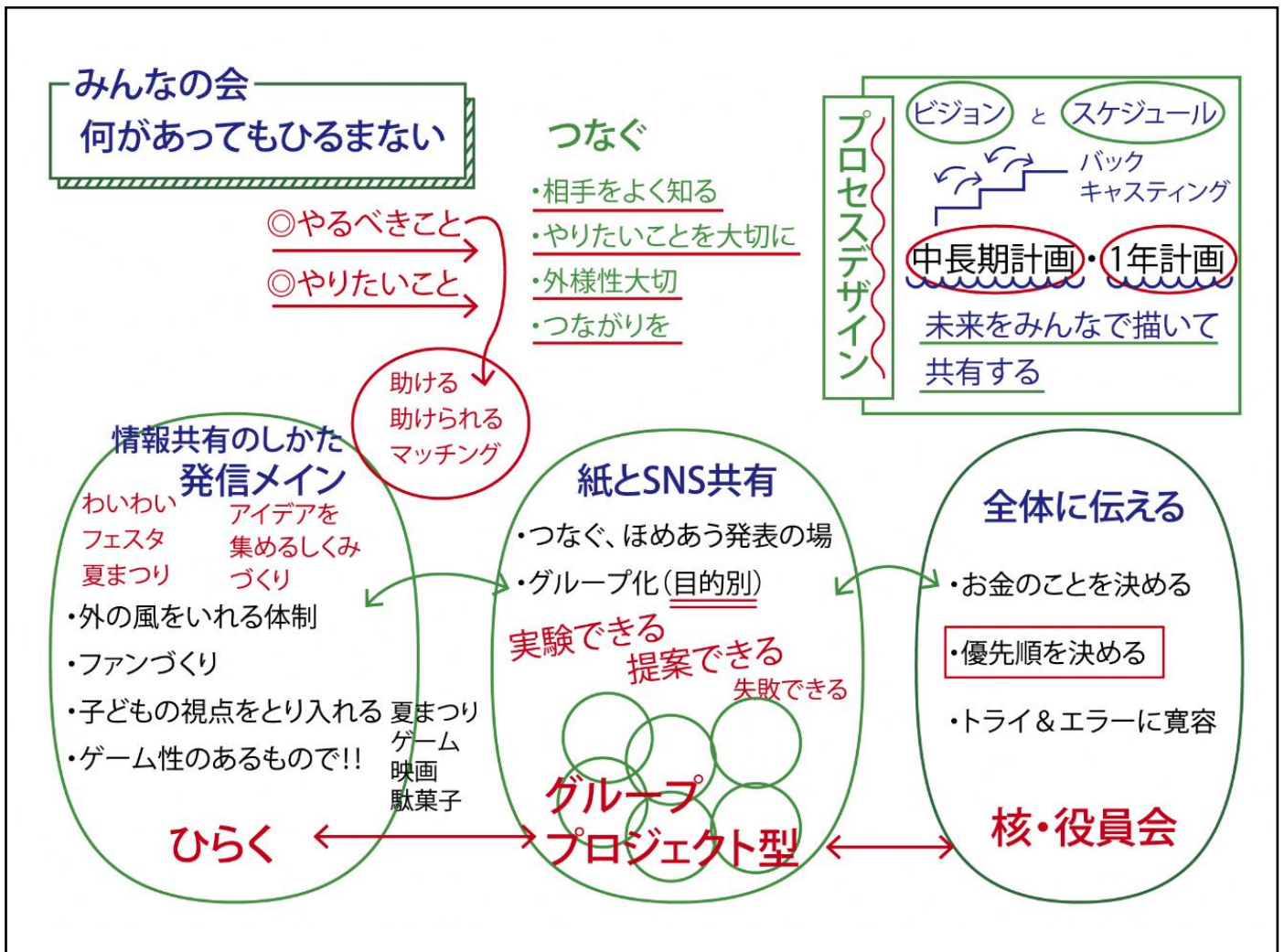
楽しく動ける“会の作法”10か条

- 1 オール菱野団地の意識
- 2 お互い感謝し、感謝を言葉に
- 3 トライ&エラーに寛容であれ
ひとりひとりに任せる！
- 4 そして見守る
- 5 盛り上げる、ふくらませる
否定から入らない
- 6 やれる方法、知恵を出そう
失敗を恐れない
- 7 背中を押してあげる
- 8 自分ごとにする
- 9 オープンにする
- 10 楽しさ忘れないこと

● :リーズナブル(合理的) ● :ワクワク

全体のまとめ

4 グループの発表に対する、講師の総括を以下にまとめます。



○「何があってもひるまない」という意見がありましたが、エリアマネジメント活動を表す良い言葉だと思います。

○実現したい未来をみんなで描いて共有するために、プロセスデザイン^{*}を1年に1回作りましょう。

※何年後かに実現したい未来のビジョンを描いて、それに向けたスケジュールを考えて共有すること

○優先順位を決めるときには、「やるべきこと」と「やりたいこと」のバランスが重要です。

- ・「やるべきこと」は、目的別に問題を細分化していくことで明確に見えてきます。また、自分たちだけで解決しようとせず、外部に「助けて」と発信することで、助けたいと思っているボランティア希望者と繋がって意外と解決していったりします。
- ・「やりたいこと」は、仲間を増やして目的別のグループでプロジェクトを進めていくと良いと思います。その際には、「実験できる」「提案できる」「失敗できる」環境が必要です。そのため、トライ&エラーに寛容であることの共有が重要です。

○実践する、行動する人にリスペクト（尊敬）をしましょう！

○目的ごとに情報共有の仕組みの整理が必要です。

- ・みんなの会内外への情報発信（発信メイン）⇒SNS やホームページ等を活用
- ・グループプロジェクトで決めたことの共有
⇒SNS と紙媒体の両方を活用（滞りなく全員に情報共有をするため）
- ・みんなの会全体にコアメンバーや役員会で決定したことを共有
⇒SNS と紙媒体の両方を活用（滞りなく全員に情報共有をするため）

その際には、「思いやり」がとても大切です。一方的に情報を発信して終わりではなく、SNS と紙媒体をうまく活用しながら、情報を共有し、多くの人を巻き込みながら楽しく運営していきましょう。

○本日考えた作法を意識しながら、運営していってもらえればと思います。